

JR新駅（姫路駅・御着駅間）



平成22年7月にJR西日本から、姫路市市之郷付近への新たな駅の設置について、本市と協力して検討を進めていきたいとの提案がありました。

市之郷周辺では、JR山陽新幹線の南側で阿保土地区画整理事業が進められており、北側には住宅地が広がっています。また、すこやかセンターや姫路警察署、ものづくり大学校などの公的施設にも近い位置にあります。

新駅の設置は、地域住民のみならず、これらの公的施設の利用者にとって、交通利便性の向上につながることから、阿保土地区画整理事業をはじめ周辺のまちづくりに寄与するとともに、イベントゾーンを含むキャスト21計画の推進にも大きく資することが期待できます。

新駅の設置については、整備費用の負担のほか、アクセス道路の整備など解決すべき課題もありますが、JR西日本と協力し、検討を進めていきます。

